
交通局事業概要

令和2年4月9日

川崎市交通局

目 次



1	交通局理事者一覧	3
2	組織及び職員数	4
3	交通事業のあらまし	5
4	営業所の概要	6
5	市内の路線バスの状況	7
6	運輸実績	8
7	路線別の収支状況	9
8	令和2年度予算の概要	11
9	主な事業	12

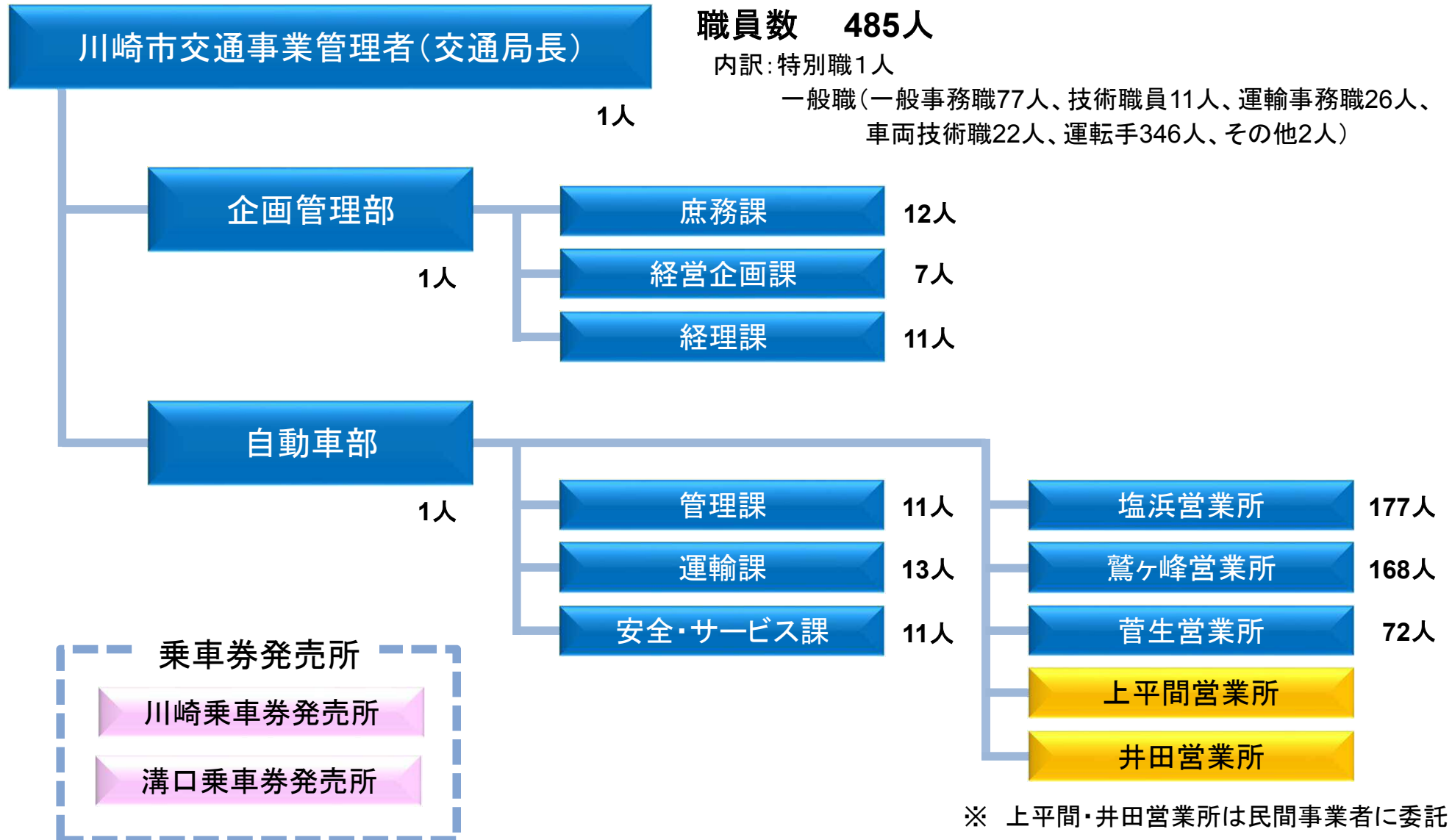
1 交通局理事者一覧

(令和2年4月1日現在)

役 職 名	職 名	氏 名	内線電話等
川崎市交通事業管理者・交通局長	事務職員	篠 原 秀 夫 (しのはら ひでお)	47000
企画管理部長	事務職員	斎 藤 禎 尚 (さいとう よしたか)	47100
企画管理部庶務課長	事務職員	茂 木 政 樹 (もぎ まさき)	47101
企画管理部庶務課担当課長(労務担当)	事務職員	小 野 有紀子 (おの ゆきこ)	47102
企画管理部経営企画課長	事務職員	北 條 泰 広 (ほうじょう やすひろ)	47201
企画管理部経営企画課担当課長[事業改革推進担当]	事務職員	羽田野 真 男 (はたの まさお)	47202
企画管理部経理課長	事務職員	佐々木 実 (ささきみのる)	47301
自動車部長	事務職員	蔵 品 智 夫 (くらしな ともお)	47400
自動車部管理課長	事務職員	小 沢 正 勝 (おざわ まさかつ)	47401
自動車部運輸課長	事務職員	関 口 知 洋 (せきぐち ともひろ)	47501
自動車部安全・サービス課長	事務職員	牛 島 祐 一 (うしじま ゆういち)	47801
自動車部担当部長・塩浜営業所長事務取扱	事務職員	酒 井 光 雄 (さかい みつお)	(288)0972
自動車部鷺ヶ峰営業所長	事務職員	澁 谷 淳 一 (しぶや じゅんいち)	(977)5222
自動車部菅生営業所長	技術職員	持 田 正 大 (もちだ まさひろ)	(976)4091

2 組織及び職員数

(令和2年4月1日現在)



3 交通事業のあらまし

(令和2年4月1日現在)

【市バス運行開始日】

昭和25年12月15日

【運行区域】

川崎市全域(一部横浜市域乗入)

【普通乗車料金(市内均一)】

現金 : 大人210円 小児110円

IC : 大人210円 小児105円

※川崎病院線は大人・小児とも100円

たまプラーザ駅乗降は現金220円、IC220円(大人)

【車両数】

348両(乗合343両、貸切5両)

【営業路線及び系統数】

28路線、195系統(停留所数500箇所)

【路線免許キロ】

200.433km(市内197.743km、横浜市内2.69km)

4 営業所の概要



	塩浜営業所	鷺ヶ峰営業所	菅生営業所	上平間営業所	井田営業所	計
所在地	川崎区塩浜2-2-1	宮前区菅生ヶ丘41-1	宮前区犬蔵3-5-1	中原区上平間1140	高津区明津98	
営業開始	昭和37.8.7	昭和47.4.24	平成23.4.1	昭和28.7.22	昭和41.8.1	
車両数(両)	102 (貸切1両含む)	89 (貸切3両含む)	31 (貸切1両含む)	67	59	348 (貸切5両含む)

※車両数は令和2年4月1日時点

5 市内の路線バスの状況

市内の路線バスは、市バスと主に民間3事業者が運行しており、市バスは市域全体を営業エリアとして、市内バス乗車人員の約40%のシェアを有している。

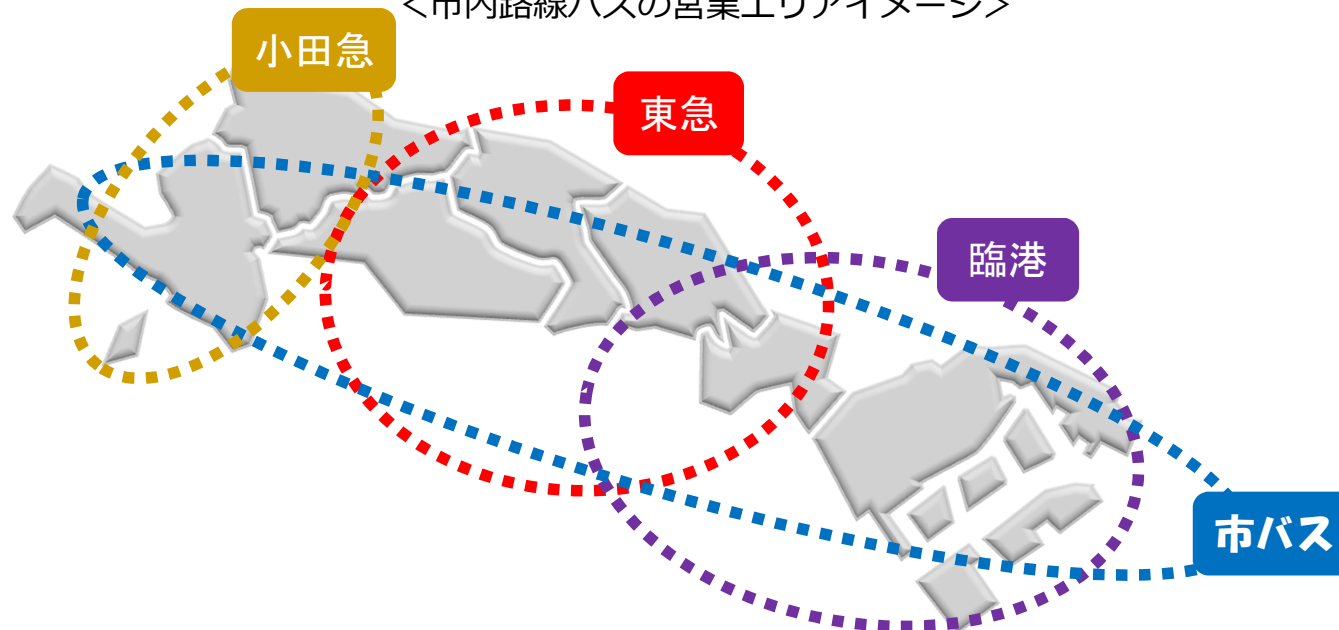
＜市内バス事業者の乗車人員（H30年乗合バス）＞

事業者	乗車人員（人）	シェア
市バス	50,346,817	39.6%
臨港バス	34,492,496	27.1%
東急バス	27,273,810	21.4%
小田急バス	15,076,871	11.9%
合計	127,189,994	100.0%

（資料）『川崎市統計書』から作成

※ 市バスは年度（4月～3月）、民間バスは年間（1月～12月）

＜市内路線バスの営業エリアイメージ＞



6 運輸実績(平成30年度)

乗合バス事業

区分	数量	1日当たり
期末営業キロ	200.59km	—
停留所数	500箇所	—
運行系統数	202系統	—
営業路線数	28路線	—
営業日数	365日	—
期末在籍車両数	344両	—
延実働車両数	108,256両	297両
実車走行キロ	13,017,759km	35,665km
乗車人員	50,346,817人	137,936人
乗車料収入 (税抜)	8,031,362,192円	22,003,732円

貸切バス事業

区分	数量	1日当たり
営業日数	365日	—
期末在籍車両数	5両	—
延実働車両数	1,163両	3両
実車走行キロ	75,304km	206km
乗車人員	454,617人	1,246人
乗車料収入 (税抜)	71,108,781円	194,819円

※運行系統数には臨時系統の13系統を含む

7 路線別の収支状況

※ 営業係数とは

100円の収益をあげるのに必要な費用を示す指数で、100未満であれば黒字、100を超えると赤字であることを示す。

〔平成30年度決算〕

営業係数	路線数	構成比
100 未満（黒字）	10 路線	35.7%
100 超（赤字）	18 路線	64.3%
100 ～ 150	17 路線	60.7%
151 以上	1 路線	3.6%
計	28 路線	100.0%

- 営業係数 = (営業費用 ÷ 営業収益) × 100
- 営業費用は、人件費、経費、減価償却費等
- 営業収益は、乗車料収入、広告料収入等

7 路線別の収支状況

〔平成30年度決算〕

路線名(主要系統)	営業収益(千円)	営業費用(千円)	営業損益(千円)	営業係数
埠頭線(川崎駅～市営埠頭)	1,388,429	1,691,888	△ 303,459	121.9
東扇島循環線(川崎駅～東扇島循環・東扇島西公園前)				
小向線(上平間～川崎駅ラゾーナ広場)	438,520	274,678	163,842	62.6
渡田線(川崎駅～JFE前)	447,879	497,415	△ 49,536	111.1
水江町線(川崎駅～水江町・塩浜)	404,526	453,072	△ 48,546	112.0
扇町線(川崎駅～扇町)	89,724	154,250	△ 64,526	171.9
神明町線(上平間～川崎駅ラゾーナ広場)	233,459	224,707	8,752	96.3
新城線(新城駅前～川崎駅西口)	566,049	688,352	△ 122,303	121.6
小倉循環線(江川町～川崎駅西口)	159,750	174,110	△ 14,360	109.0
御幸線(小杉駅前～川崎駅ラゾーナ広場)	405,265	340,346	64,919	84.0
等々力線(溝口駅前～小杉駅前)	83,893	80,693	3,201	96.2
宮内線(中原駅前～小杉駅前)	154,995	115,868	39,128	74.8
蟹ヶ谷線(小杉駅前～蟹ヶ谷)	92,422	89,253	3,169	96.6
久末団地線(溝口駅前～高田町)	72,323	97,136	△ 24,813	134.3
馬絹線(宮前平駅～新城駅前・井田病院)	155,649	153,503	2,145	98.6
有馬線(鷺沼駅～小杉駅前・新城駅前)	357,471	321,914	35,557	90.1
久末線(溝口駅南口～有馬第二団地前)	48,292	61,395	△ 13,103	127.1
柿生線(溝口駅南口～鷺ヶ峰営業所前・聖マリアンナ医科大学前・新百合丘駅前・柿生駅前)	1,173,318	1,305,224	△ 131,906	111.2
犬蔵線(宮前平駅・宮前区役所前・聖マリアンナ医科大学前～溝口駅南口)	729,043	712,517	16,527	97.7
五所塚線(登戸駅(生田緑地口)～菅生車庫)	205,201	270,946	△ 65,745	132.0
生田線(生田駅～宮前平駅・宮前区役所前)	358,194	405,121	△ 46,927	113.1
久地線(井田営業所前～向丘遊園駅南口・登戸駅)	117,196	150,974	△ 33,778	128.8
西菅線(西菅団地～向丘遊園駅南口・登戸駅)	125,595	182,497	△ 56,903	145.3
カリタス線(菅生車庫～カリタス学園・中野島多摩川住宅)	94,335	125,976	△ 31,641	133.5
新ゆり線(新ゆりグリーントウン～新百合丘駅前)	59,659	89,412	△ 29,753	149.9
市民プラザ線(溝口駅南口～市民プラザ～梶ヶ谷駅)	115,609	130,689	△ 15,080	113.0
川崎病院線(川崎駅～(直通)～川崎病院)	19,987	13,711	6,277	68.6
藤子・F・不二雄ミュージアム線(登戸駅(生田緑地口)～藤子・F・不二雄ミュージアム)	56,453	78,373	△ 21,919	138.8

※青く塗りつぶした箇所は、営業係数が100未満の路線

8 令和2年度予算の概要

(単位 千円)

区 分		2 年 度 予 算 額	元 年 度 予 算 額	増 減	
				増 減 額	増 減 率 (%)
収益的収支	収 入	10,100,923	10,468,885	△ 367,962	△ 3.51
	支 出	10,546,568	10,599,537	△ 52,969	△ 0.50
	純損益(税抜き)	△ 601,439	△ 262,027	△ 339,412	
資本的収支	収 入	1,706,686	1,429,416	277,270	19.40
	支 出	2,019,767	1,621,453	398,314	24.57
当年度末累積資金過不足額		△ 3,259	70,832	△ 74,091	

9 主な事業

(1) 運輸安全マネジメントの着実な推進

● 安全対策の強化

・ 輸送安全委員会の開催

取組状況などの情報を共有し、安全意識の向上を図るため、輸送安全委員会を年4回開催

・ 運転訓練車による研修の実施

運転訓練車から取得したデータを活用し、事故惹起者等の指導教育を実施

・ 実技研修の実施

運転手を対象とした運転技術向上のための実技研修を実施

・ ドライブレコーダーの活用

発生した事故の要因分析等を行い、運転手の教育・指導に使用するなど、事故防止に向けた取組を実施



輸送安全委員会



実技研修

(2) 安全啓発の推進

● 輸送の安全に係る啓発活動の充実

・ 交通安全教室の開催

区役所や警察署、学校等の関係機関と連携して、市内7区において交通安全教室を開催

・ 高齢者向け交通安全教室等の開催

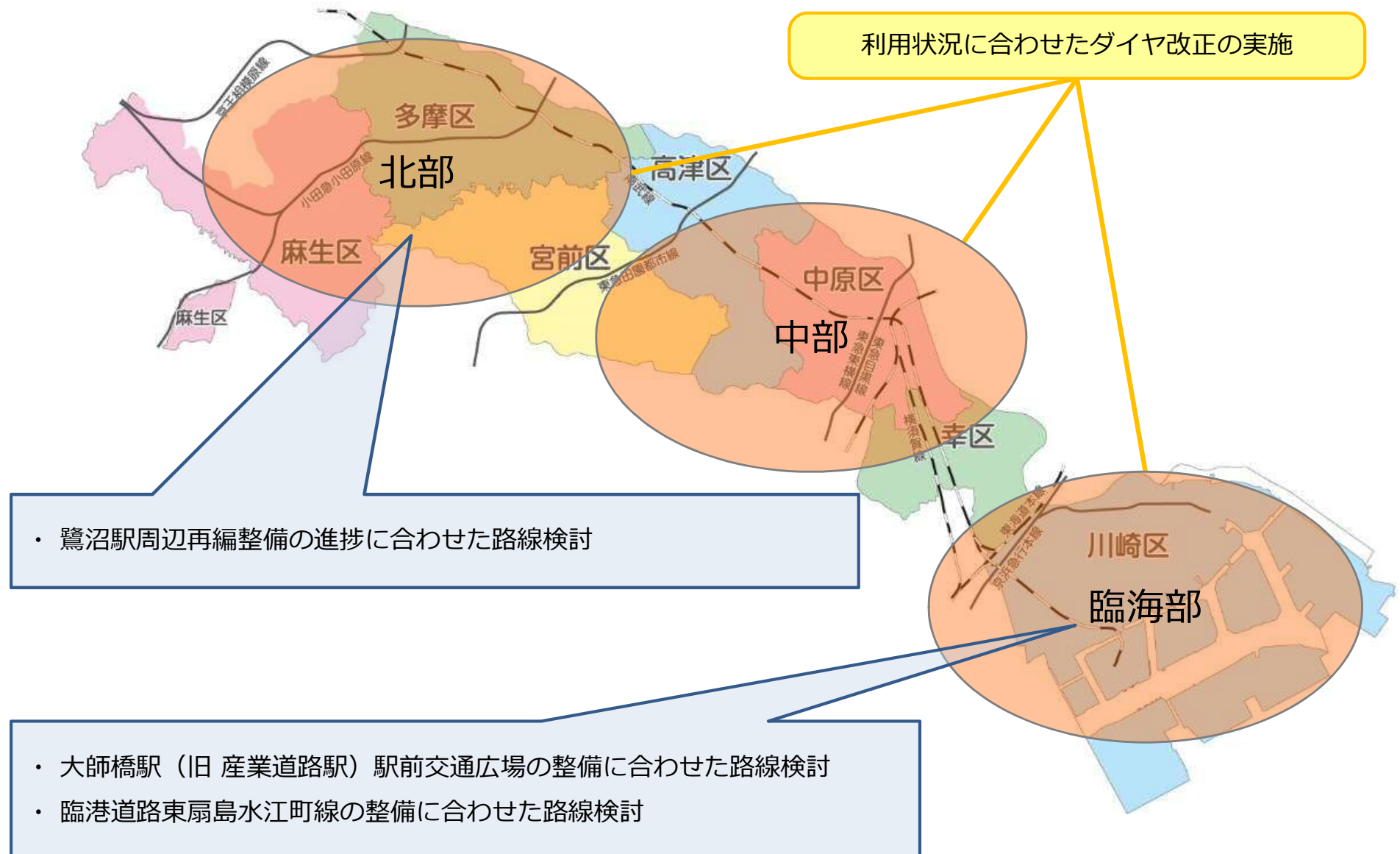
市バスで作成したDVDを使用して、高齢者の事故防止に向けた交通安全教室等の開催



交通安全啓発DVD

9 主な事業

(3) 市バスネットワークの充実



9 主な事業

(4) バス利用環境の充実

市バスナビ

- 市バスナビの運用による運行情報の提供



バス総合案内表示板

- 複数のバスターミナルがある主要鉄道駅への整備



川崎駅バス総合案内表示板

バス車内停留所案内表示器

- バス車内における案内情報の提供



停留所運行情報表示器

- バス停留所における運行情報の提供

新城駅・蟹ヶ谷・宮前平駅方面				17:12
時刻表	系統番号	行先・経由	バス現在地	
Timetable	Route	Destination・Via	Bus location	
	元住吉			
17:14	川63	新城駅前 Shinjo Sta. via Motosumiyoshi	2停留所前 2 stop bef.	
17:23	杉03	蟹ヶ谷 Kanigaya	9停留所前 9 stop bef.	
17:29	城11	宮前平駅 Miyamaedaira Sta.		

9 主な事業

(5) 快適な移動空間の提供

● バス停留所施設の整備・維持

- ・ 安全で清潔なバス停留所施設を提供するため全停留所の清掃を実施
- ・ 上屋の更新
- ・ 照明付標識のLED化への更新

上屋
8基（予定）



照明付標識（LED化）
19基（予定）



二面式標識（一部埋込）
20基（予定）



9 主な事業

(6) 事業基盤の充実・強化

● 安定的な事業基盤を支える人材の確保

- ・ 大型自動車第二種免許を保有していない若年層の採用に向けた運転手（養成枠）採用選考を実施
- ・ ホームページ、新聞広告、ラッピング広告、民間求人サイト等を活用して、積極的な広報を実施
- ・ 専門学校への訪問などにより、整備員の人材確保に向けた取組を推進

● 営業所の計画的整備

- ・ 築50年を超え、老朽化が進行し、十分な耐震性能が確保されていないことなどから上平間営業所の計画的整備
- ・ 塩浜営業所の老朽化に伴う建替え整備の検討
- ・ 北部地域における営業所拠点の再編等について検討

<今後のスケジュール>

- ・ 令和2年度 旧整備場棟解体開始
- ・ 令和3年度 給油所改築開始



新規採用職員発令式



整備後の上平間営業所

(7) 経営力の強化

● 持続可能な経営の推進

・ 管理委託営業所の委託規模の見直し

- 受託事業者の運転手不足により、受託事業者から委託規模縮小の強い要望があったことなどを受け、委託営業所の一部路線を直営に戻して運行（令和2年4月実施）
- ➡ 地域交通を守る観点から、市バスネットワークを維持するため、直営での対応や他事業者を活用する可能性も含めて検討

・ 総人件費の抑制

- 働き方・仕事の進め方改革の推進による長時間勤務の是正
- 休暇取得等における時間外勤務縮減に向けた仕組みづくり
- ➡ 時間外勤務の縮減を含めた総人件費の抑制

● 適正な料金体系の構築

・ 乗車料金改定の早期実現に向けた取組を推進（210円 → 220円）

- 国において運賃の上限認可等の基準について算定方法の見直しを検討していることから、公営バスに限定される収入・費用の計上方法や基準外繰入金の手配の見直しなどの協議を実施

9 主な事業

(8) イメージアップ事業の推進

☆ノルフィンとハローキティのキャラクターコラボレーション

●市バス70周年事業における取組

- ・ コラボラッピングバス10両
 - うち3両を新デザイン「市バスの歴史号」に変更
 - キャラクターのオリジナルつり革への変更
 - 車内音声の一部をハローキティの音声に変更



市バスの歴史号



キャラクターオリジナルつり革

●コラボデザインの活用

- ・ イベント等でのノベルティグッズの配布
- ・ 市バスオリジナルグッズの販売
- ・ 主に小学生を対象とした夏休みコラボスタンプラリーの実施
- ・ さらなる市バスのイメージアップを図るためコラボレーション事業のあり方について検討



市バスオリジナルグッズ

☆ギャラリーバスの運行

●掲出内容及び運行台数

- ・ 川崎市内の小学校児童の絵画作品掲出
14両（7区×2両）
- ・ 区役所が主催する絵画コンクール事業との連携
2両



車内の作品展示イメージ



学校名を車外に表示



(スミレ)

(ナシ)



ギャラリーバスのラッピングデザイン

☆ハロウィンバス・イルミネーションバスの運行

・装飾バスの運行

- 近隣小学校児童や幼稚園児によるバス車内の装飾
- 営業所管内の運行



ハロウィンバス外観



イルミネーションバス車内